



来場者で賑わうJAそらち南のブース

主な
内容

- 青年部新米配布
- 地区別懇談会
- 南空知花き生産組合消流懇談会
- 和牛ミーティング
- 廃プラスチック集積
- 営農指導課のページ
- 生産者部会紹介
- 新婚さんご紹介...etc

～トキタ種苗オープンデーに参加～

11月13日～14日、埼玉県にあるトキタ種苗（株）大利根研究農場にて、オープンデーが開催され、JAそらち南から役職員と種馬鈴しょ生産者が参加致しました。

JAそらち南の種馬鈴しょブースでは、品種の紹介はもちろんの事、ピルカの試食や種馬鈴しょにおける疑問などについて丁寧な説明が行われました。

来場者から直接注文も頂けるなど大変好評で、今回のPRは大成功となりました。

地産地消の取り組み

青年部新米配布



林副部長から贈呈



特製シール付青年部米

11月18日、青年部による新米配布事業が実施され、新米ななつぼしが由仁町内の小学校へ配布されました。

この事業は、子ども達に地元のお米の美味しさを分かってもらおうと、由仁町米麦対策協議会のご協力のもと毎年実施されておりです。

青年部にて、精米・袋詰め・シール貼りをし、由仁小学校・由仁中学校・三川小学校の3校分、合計928kgを無事に届けることができ、子ども達からは笑顔と感謝の言葉をいただく事ができました。

親睦を深める

青年部職員交流会

11月17日、青年部主催によるJA職員との交流会が栗山町「とんとん亭」にて開催され、青年部員とJA職員総勢約100名が参加し親睦を深めました。

この交流会は、普段接する機会が少ない青年部員と職員の交流を目的に毎年実施されておりです。

食事をとりながらという事で、終始和やかな雰囲気が進められ、日頃疑問に思う事や感じていることを意見交換するなど、大変有意義な交流会となりました。



談笑する参加者

第3次農業振興計画などを説明

地区別懇談会



継立・日出地区



山榎地区

11月19日～21日及び25日にかけて、平成26年度秋季農協地区別懇談会が開催されました。

今回の懇談会では、第3次農業振興計画の重点目標や販売物の取扱実績・精算関係などについて説明が行われました。

出席された組合員の皆様からは、タブレット端末の導入や除草剤の取扱いなどについての質問や貴重な意見を頂きました。

懇談会の結果及び質問・回答につきましては、内容をとりまとめ後日送付させていただきます。

積極的な意見交換

花き消費流通懇談会



田中秀幸組合長（岩内）の挨拶

11月14日、南空知花き生産組合が道内外の市場7社を招き、JAそらち南本所にて消費流通懇談会を開催しました。

生産者や各関係者55名が参加し、まず始めに、各品目の部会長より今年の実績報告や課題点、次年度に向けた取り組みが報告され、その後、各市場より消費地の情勢や当産地の評価、要望等が挙げられました。

生産者から「需要のある品目を提案してほしい」「道外産地と差別化した販売をお願いしたい」などの要望が上がり、有意義な懇談会となりました。

和牛講習会を開催

和牛バーンミーティング

10月26日、和牛生産者、新規和牛生産者を対象とした講習会『和牛バーンミーティング』が栗山地区御園の齊藤義崇さんの牛舎内で開催されました。

空知農業改良普及センター本所の太田主査を講師に招き、「肉用牛の各部位について」「標準の発育について」など実際に肉用牛をモデルにして講義を頂き、参加された生産者からは、「冬場、肉牛に必要なカロリー量はどれくらいなのか?」「市場へ出荷する際の理想の体側は?」など多くの質問があり、とても活気のある講習会となりました。



メモを取りながら説明を聞く参加者

簿記・労災・年金の基礎を学ぶ

営農いろは塾



村上職員の説明に耳を傾ける参加者

11月21日、JA本所にて第6回営農いろは塾が開催され、「農業簿記の基礎」・「農業者年金制度と労働災害保険制度の基礎」についての講義が行われました。

「農業簿記の基礎」では、農業振興課の村上職員が講師となり、簿記の基本である仕訳処理の基本や例題に沿った実際の仕訳作業を行いました。

また、「農業者年金制度と労働災害保険制度の基礎」では、農業振興課の高橋職員が講師となり、「労災保険制度の概要説明」や「農業者年金の加入時の基礎」などをわかりやすく説明し、参加された塾生はメモを取ったり質問したりと活発な姿が見受けられました。

地場産野菜を格安で

収穫感謝祭



開店すぐに大賑わい



11月7・8日、メリーワークとホクレンシヨップ由仁店合同による、収穫感謝祭が由仁支所駐車場において実施されました。大根、白菜、キャベツなどの漬物用野菜をはじめ、長芋、玉葱、りんごなど地元農産物が数多く取り揃えられ、まとめ買いをするお客様が多数見受けられ賑わいをみせました。

また、11月15日には、本所駐車場においても同様に収穫祭が開催され、多数のお客様にお越しいただきました。

今年2回目の実施

廃プラスチック集積

11月14日、由仁営農センターで農業用廃プラスチック集積が実施されました。

受入開始の午前9時になると次々に荷物を積んだトラックが計量を済ませ、それぞれ指定の場所へ職員とともに降ろされ、再計量を経て処理量が確認されました。

ご協力いただきました組合員の皆様のお陰で、今回はおよそ57tの廃プラスチックを集積する事ができました。

今後も農業用廃プラスチック処理については、無許可で埋め立てや焼却することなく、適正な処理のご協力をお願い申し上げます。



職員も一緒になって積み下ろし

農産物をPR

生協豊饒祭



PRしながら販売する職員

10月25日・26日、コープさっぽろで豊饒祭が開催され、当JAからも職員が参加し農産物の直売を実施致しました。

豊饒祭には全道各地から生産者が参加しており、各産地が馬鈴しょ・玉ねぎ・人参のつめ放題や白菜の袋売りを格安で販売してありました。

当JAは、コープさっぽろルーシ店にて、ミニトマト・ピーマン・馬鈴しょ・南瓜・玉葱を販売し、ミニトマトは試食販売を行った結果お客様よりご好評を頂きました。

各農産物とも予想を上回る売れ行きで、会場に駆け付けた大勢の札幌市民に十分にPRすることができました。

営農指導課のページ

「平成26年の 作物病害虫発生概況」

北海道病害虫防除所が、今年の病害虫発生概況をとりまとめて発表しました。

左はこの地域に関係する主な部分を抜粋した表ですが、この地域の特徴は以下の通りです。

作物名	病害虫名	近年の発生状況					本年の発生期・発生量	
		21	22	23	24	25	発生期	発生量
水稻	いもち病（葉）	◎	◎	△	△	△	並	少
	いもち病（穂）	◎	◎	△	△	△	やや早	少
	ばか苗病	□	□	□	◎	◎	—	並
	イネドロオイムシ	□	□	◎	△	△	並	少
秋小麦	カメムシ	△	△	△	△	□	早	やや少
	うどんこ病	□	△	△	△	△	並	並
	雪腐病	△	△	△	◎	□	—	並
	眼紋病	◎	□	□	△	△	—	少
春小麦	赤かび病	◎	◎	◎	□	△	—	やや少
	赤かび病	□	◎	◎	△	△	—	少
	ムギキモグリハエ	—	—	—	□	◎	やや早	やや少
大豆	べと病	□	□	□	□	△	やや遅	少
	わい化病	△	△	△	△	△	—	少
	マメシンクイガ	◎	◎	◎	◎	◎	やや早	多
	食葉性鱗翅目幼虫	□	◎	□	△	◎	並	多
小豆	菌核病	□	□	△	△	△	並	やや少
	灰色かび病	□	△	△	△	△	並	やや少
	茎疫病	□	□	□	△	△	—	少
ばれいしょ	疫病	◎	□	□	□	△	並	やや少
	塊茎腐敗	□	□	□	□	△	並	並
	軟腐病	△	□	□	◎	□	—	並
	黒あし病	□	□	◎	◎	◎	—	並
	そうか病	△	△	□	□	□	—	並
	アブラムシ類	△	△	△	△	△	やや早	並
てん菜	褐斑病	△	◎	◎	◎	△	並	並
	根腐病（黒腐病含）	□	◎	◎	□	□	—	少
	ヨトウガ（第1回）	□	◎	△	△	◎	やや早	多
たまねぎ	白斑葉枯病	◎	◎	□	□	△	やや早	やや少
	軟腐病	◎	◎	□	□	△	—	少
	乾腐病	△	◎	△	□	□	—	並
	ネギアザミウマ	◎	□	□	□	△	やや早	やや多
ねぎ	さび病	□	△	△	△	△	—	少
	ネギアザミウマ	◎	◎	◎	◎	△	やや早	やや少

北海道病害虫防除所 病害虫発生予察情報第20号より抜粋

◎：やや多・多、□：並、△：やや少・少

があります。

（小麦）雪腐病防除の実施率が依然として低かったため、褐色及び黒色小粒菌核病の被害を受けた畑がありました。今年は防除が進んだでしょうか。

（豆類）マメシンクイガは、当地域でも一部に被害畑が見られましたので、引き続き防除の適正化を図って行くべきです。また、茎疫病の発生が少なからず認められます。有効な種子消毒剤の選択と、畑の透排水性の向上が必要です。

（ばれいしょ）疫病の初発が他の地域に比較して早い傾向にあり、今年も6月25日前後に確認されています。今一度、疫病に感染した種いもの持ち込みに注意すべきと思います。

（てん菜）表に記載がありませんが、西部萎黄病の発生が全道的に広がっており、この地域でも散見されます。アブラムシ類の保毒率を高めないための対策が必要です。

（たまねぎ・ねぎ）ネギアザミウマの発生が多い畑がありました。効果が低下した薬剤がありますので、選択を見直すべきです。

根圏土壌の物理性の悪化が原因となる、外葉の黄化や葉先枯れが多発しています。対策を考える必要があります。

「一部農薬の使用基準変更」 注意してください」

農薬の残留基準値の設定方法が変更され、農薬によっては使用時期や使用濃度の変更、さらに作物登録を削除する必要がある場合があります。

残留基準値の変更に関する詳細は、誤解を招く可能性があるため書きませんが、既に変更を届け出た農薬が数点あります。

それらの変更内容は、来年の防除基準に反映しますが、現時点で変更が通知されている農薬は以下の通りです。

- ・ジェイエース水和剤・粒剤
- ・オルトラン水和剤・粒剤
- ・スミフエート水溶剤・粒剤
- ・ルビゲン水和剤
- ・ミクロデナボン水和剤
- ・マブリック水和剤・乳剤
- ・マブリックジェット

以上の農薬を使用予定のある方は、使用基準や作物登録が変更になっていますので、生産資材部が営農部に問い合わせ下さい。

今後変更農薬が出るとは思われますが、その都度お知らせします。

（文責 技術アドバイザー 尾崎政春）



会長 井波 俊一さん

杵臼地区



栗山町 「栗マロン」研究会

栗山町「栗マロン」研究会は会員数29戸、栗山町内で約21haの栗マロン南瓜を作付けしております。

部会が作付けしている栗マロン南瓜は、果肉が厚く色合いが濃黄、キメ細やかな粉質系の南瓜で、栗のようなホクホク感と上品な甘さが特徴です。

また、北海道で初めて栽培されたのが栗山町だったことから「栗マロン」と名前



現地講習会①

が付けられ、全国的に高級南瓜として販売されております。

しかしながら栗マロン南瓜は大玉が作りにくく栽培には非常に手間がかかることから、生産者は全国で70人程度しかおらず、北海道では栗山町と森町でしか生産されておられません。

普通に栽培すると小玉になってしまいう栗マロン南瓜ですが、有機肥料を中心とした施肥設計により栄養豊かな土づくりを行うとともに、1本のツルから二つの実とすることで栄養を集中させ、大玉で身の詰まった南瓜を生産しております。

部会では、栽培講習会や年2回の現地講習会、出荷目慣らし会を実施することで、栽培技術の向上と会員の相互研鑽に努めております。

また、出荷前には生産物の残留農薬検査（ヘプタクロル）も実施されており、安

全で安心なもののみが出荷されます。

今年は干ばつの影響で収量の少ない年となりましたが、反収で18万円ほどとなっており、栽培管理に手間はかかりますが高い収益性があります。随時会員を募集しておりますので、ご興味のある方は事務局までご連絡下さい。

事務局

馬鈴しよ玉ねぎ課 佐藤



現地講習会②

結婚おめでとう

新婚さんご紹介



由仁町東三川 **川 邊 孝 則 さん (34)**

恵 さん (20)

(旧姓 片岡)

ご成婚日 平成26年3月22日

Q 出会いのきっかけ？

A 近所のコンビニで知り合い意気投合！

Q どんな家庭にしたい？

A これが載る頃には産まれているであろう子どもと明るく、楽しい家庭にしたい！

Q 農業に対する抱負

A はっきりとしない農業情勢でもまわりに振り回されず力を合わせて頑張ります！

由仁町川端 **山 根 達 也 さん (27)**

奈 々 さん (27)

(旧姓 田中)

ご成婚日 平成25年12月25日

Q 出会いのきっかけ？

A 共通の友人を通して

Q どんな家庭にしたい？

A くだらないことでも笑いあえる笑顔のたえない家庭

Q 農業に対する抱負

A 二人で協力し合って安定的にやっていきたい



我が家の愛取 (アイドル)



すはる
水野 統晴くん (男の子)

平成26年9月8日生まれ

古川 お父さん：水野 克昭さん
お母さん：梨花さん

Q 1番可愛く感じるときは？

A 笑ってるとき

Q どんな子に育て欲しい？

A 元気な子



こたろう
中井 琉太郎くん (男の子)

平成26年9月24日生まれ

緑丘 お父さん：中井 祐也さん
お母さん：光さん

Q 1番可愛く感じるときは？

A ニコニコして声を出しているとき

Q どんな子に育て欲しい？

A 優しく毎日を楽しみながら育てほしいです



きいな
長嶋 葵依奈ちゃん (女の子)

平成26年9月30日生まれ

岩内 お父さん：長嶋 祐也さん
お母さん：円さん

Q 1番可愛く感じるときは？

A 寝ながら笑っている時や、ご機嫌で手足をばたばたさせている時

Q どんな子に育て欲しい？

A 明るく元気で心の優しい子

JAからのお知らせ

平成27年度営農計画書ダウンロードのご案内

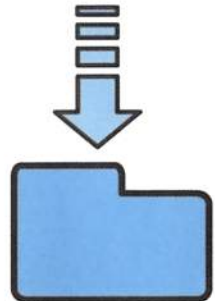
平成27年度営農計画書のExcel様式が12月下旬からJAホームページより取り込みが出来るよう、現在準備を進めております。

トップページから「組合員専用」をクリックし、ユーザー名とパスワードを入力して画面を表示します。「ダウンロード」ページを選択して取り込んで下さい。

Excel様式には、クミカンデータを自動的に転記する仕組みが備わっております。手順については、ダウンロードして頂いたExcel様式に記載してありますので、ぜひご活用下さい。

なお、ユーザー名やパスワードが分からない方につきましては、下記までご連絡下さい。

問い合わせ先 管理部企画審査課 (72-1312)



クミカンの年内精算をお願い申し上げます

クミカンは、単年度収支を基本としておりますので、年内精算を宜しくお願いいたします。また、営農対策に係るご相談につきましては、お早めにご相談ください。

問い合わせ先 金融部経営相談課 (72-1393)
由仁支所金融共済課 (83-2321)

JA配置
薬からの
お知らせ

飲まなければならない今夜と…
働く 明日のために

牡蠣、ウコン、しじみが貴方の健康を応援します

現代人に
不足しがちな
ミネラルを凝縮



60粒 1,728円(税込) 1日2~4粒を目安にお飲み下さい。



商品のお求め・お問い合わせは
下記のJA配置薬推進員まで

栗山地区	担当	武岡 奈々美
由仁地区	担当	新屋 祐子

白色申告の方の 記帳・帳簿等の保存制度について

- ▶ 個人の白色申告の方で事業や不動産貸付等を行う全ての方は、平成26年1月から記帳と帳簿書類の保存が必要です。

※ これまでの記帳・帳簿等の保存制度の対象者は、白色申告の方のうち前々年分あるいは前年分の事業所得等の金額の合計額が300万円を超えた方です。

平成26年1月からの記帳・帳簿等保存制度

◎ 対象となる方

事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。

※ 所得税及び復興特別所得税の申告が必要ない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

◎ 記帳する内容

収入金額や必要経費に関する事項について、取引の年月日、相手方の名称、金額や日々の売上げ・仕入れの合計金額等を帳簿に記載します。

記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額をまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

◎ 帳簿・書類の保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や棚卸表、請求書、領収書などの書類を保存する必要があります。

【帳簿・書類の保存期間】

保存が必要なもの		保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿（法定帳簿）	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿（任意帳簿）	5年
書類	決算に関して作成した棚卸表その他の書類	5年
	業務に関して作成し、又は受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類	

記帳説明会のご案内

- ▶ 税務署では、新たに記帳を行う方や記帳の仕方がわからない方のために、記帳・帳簿等の保存制度の概要や記帳の仕方等を説明する「記帳説明会」を実施しています。

記帳・帳簿等の保存制度の詳細や「記帳説明会」等のご案内については、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「個人で事業を行っている方の記帳・帳簿等の保存について」をご覧ください。

※ 税務署にお電話いただきますと自動音声のご案内いたします。自動音声にしたがって「2」を選択し、所得税担当までお問い合わせください。

第12回理事会報告

日時 平成26年11月18日(火) 午後3時30分より第12回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

経済委員会報告
農家経済対策委員会報告
定例監査報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
建物賃貸借契約の締結について
議案第2号
農協地区別懇談会の開催について
議案第3号
平成26年度政策支援に係る仮払いについて

議案第4号
平成26年度産米穀経済対策及び農産物概算金支払について

議案第5号
平成26年度生乳仮渡金支払について

行事予定

12月・17日

第13回理事会(予定)

・30日

一般業務納め

・31日

金融業務納め

給油所業務納め



避難・消火訓練

10月30日に本所、11月13日には由仁支所・由仁営農センターにて避難訓練と消火訓練が行われました。

火災が発生した時に、迅速な対応ができるよう南空知消防組合にご指導いただきました。

避難訓練では、消防署への出火通報、火災発生時の周知、初期消火の実施、迅速な避難など、火災が発生した事を想定した内容で行われました。

また、消火訓練では訓練用の消火器を使い、使用方法の説明を受け、消火する時のポイントなどを指導していただきました。



本所



由仁営農センター

組合員の動き

▽正組合員戸数	▽組合員数	正組合員数	うち法人	准組合員数	うち団体
8,688戸	1,321名	4,917名	57名	726名	60名

(10月31日現在)

★おくやみ申し上げます。

亡くなった方

氏名	年齢	住所
黒田 知信	87歳	栗山町南角田
中嶋 八雄	84歳	栗山町旭台
山内 里志	49歳	由仁町岩内
大場 定幸	49歳	栗山町南学田
澤田 正美	84歳	栗山町三日月
中嶋 正美	84歳	栗山町南角田

編集後記

朝は暗く霜があり、薄く氷が張っている。もうすぐ一面真っ白な世界に変わる季節です。今年も残りわずかとなりましたね。やり残した事があるのではないかと、私は日々焦ってばかりです。皆様にとって、今年はどうな一年でしたでしょうか？良い事も悪いこともあったかもしれません。日が経つと全てが思い出と変わり、自分の心に残っていきますね。残り少ない平成26年を、やり残したくないように私は全力で楽しく過ごしたいと思っています。

一年間、私が書いた編集後記を読んで頂きありがとうございました。皆様からの「編集後記読んだよ!!」と、声を掛けてもらえるだけで嬉しく思います。また、来年から私の身近で見たことや、出来事を伝えていただけたらいいなと思います。

管理課 山崎 麻菜美



そらち南 くみあいだより
2014 12月号 Vol.71

■発行 2014. 12. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷